

「三鷹市自治体経営白書2007」が完成しました

平成18年度の市の主な取り組みや成果をとりまとめた「三鷹市自治体経営白書2007」（以下、「自治体経営白書」）が完成しました。「自治体経営白書」では、透明・公正で、信頼に基づく市政運営を進めていくため、成果だけでなく、未達成の課題や評価結果の思わしくなかった事業も明らかにしています。今年度は特に、第3次基本計画の第2次改定の取り組みにしっかりとつなげ、発展させていきたいと考えています。

市では、今後もみなさんのご意見を伺いながら「自治体経営白書」の充実を図り、「創造的な自治体経営」の確立を目指してまいります。

なお、平成18年度の事業評価対象事業の取り組みや評価内容に対するみなさんのご意見は、19年度の事業執行や20年度の予算編成などに反映・参考とさせていただきます。

問 企画経営室ひ内線2151



自治体経営白書の構成と特徴

特別寄稿

自治体における
ファシリティ・マネジメントの課題

今年度の「施政方針」でもお示ししたとおり、一定の社会資本整備が完了し、都市として成熟期を迎えた今日、三鷹市では、既存の社会資本を有効に活用し、環境との調和を図りながら「質的向上」を目指す段階を迎えています。

そこで、今年度は、早稲田大学理工学部の小松幸夫教授に、公共施設の計画的な維持・保全を行う「ファシリティ・マネジメント」について、専門的な分析と解説をしていただきました。

第 章

基本構想で定める「自治体経営の基本的な考え方」に基づく取り組み

「三鷹ネットワーク大学の取り組み」など、平成18年度に取り組んだ5事業について掲載しています（表1）。

第 章

第3次基本計画（改定）の達成状況

【施策の進捗状況】

第3次基本計画（改定）の全35施策の進捗状況と成果について説明しています。基本計画では35施策ごとに「まちづく

り指標」という成果指標を設定し、各施策の目指す目標を可能な限り数値で示しています。

このまちづくり指標について、中期目標（平成19年度）に対する平成18年度末時点の達成状況を、グラフを用いて分かりやすく説明しています。また、施策の成果や未達成の課題を明らかにし、施策の評価を行うとともに、今後の展開についても記しています。

18年度の達成状況では、全まちづくり指標86件のうち約6割が前年度に比べて成果が向上しました。中期目標を達成したものが24件、成果が下降したものが22件、平成18年度の統計データなどがないものが6件でした。

【事業評価の結果】

基本計画に掲載する主要事業などの個別事業の取り組み状況と成果については、事業評価対象事業（平成18年度は95件）の評価結果とその概要を掲載しています（事後評価結果と評価レベルの集計結果については表2を参照）。

特に「効率性・経済性」の評価については、コスト減を図る積極的な取り組みや、事業の結果として行革の効果が表れるなどの厳しい基準を示し、評価しています。また、「進捗状況」や「成果」

の評価でも、当初計画と執行結果との比較や、まちづくり指標の目標値と実績値との比較などにより、適切な評価に努めました。

第 章

「各部の運営方針と目標」の達成状況

平成18年度の「各部の運営方針と目標」として、個別事業とその目標の実績を掲載しています。

19年度の「各部の運営方針と目標」は市のホームページでご覧になれるほか、相談・情報センター（市役所2階）などでも配布しています。

第 章

行政改革アクションプラン2010の達成状況

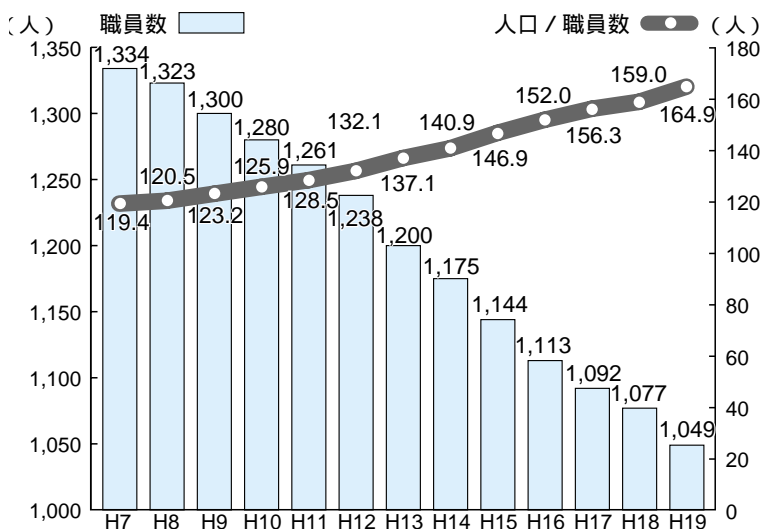
自治体経営白書第 章に掲載している取り組み（表1）

三鷹ネットワーク大学の取り組み
「まちづくりディスカッション」による新たな市民参加の取り組み
市民参加による丸池公園の整備
地域ケア推進事業の取り組み
まちづくり条例による環境に配慮したまちづくり推進の誘導

平成18年度事業評価 事後評価結果と評価レベルの集計（表2）

進捗状況評価		
レベル	① 計画どおり（計画以上の進捗を含む）	65
	② ほぼ計画どおり	26
	③ 計画どおり進んでいない	4
成果評価		
レベル	① 大	63
	② 中	29
	③ 小またはなし	3
効率性・経済性評価		
レベル	① 高	17
	② 中	76
	③ 低	2

「職員数と職員一人当たり人口の推移」（表3）



し、新たな課題にスピーディーに対応するため平成17年3月に確定した「三鷹市行政改革アクションプラン2010」の主な課題について、18年度までの実績と取り組み状況を説明しています。また、同プランの17年度の財源効果も掲載しています。その中の重点課題の一つである職員定数の見直しの達成状況を示す「職員数と職員一人当たり人口の推移」は表3のとおりです。

第 章

三鷹市の財政状況

平成17年度までの決算データをもとに、三鷹市の歳入・歳出などに関する財政状況について説明するとともに、17年度のバランスシート・行政コスト計算書やキャッシュ

フロー計算書を掲載しています。

また、関連資料として、「三位一体の改革」の三鷹市の財政への影響についても掲載しています。

資料編

平成18年度の事業評価対象事業の評価表を掲載し、個々の事業の取り組み状況や成果を明らかにしています。また、17年度の財務諸表（詳細版）を掲載しています。

第3次基本計画

平成13年11月に策定された市の将来像や施策の方向を具体化し、実施していくための基本となる総合計画。目標年次は22年度。17年3月に同計画を見直した第3次基本計画（改定）を策定した。

「自治体経営白書2007」へのご意見をお寄せください。

自治体経営白書の全文（資料編を含む）は、市のホームページでご覧になれるほか、相談・情報センター、市政窓口、図書館、各コミュニティセンター、市民協働センターでもご覧になれます。なお、白書（本編）は相談・情報センターや市政窓口で配布しています。

ご意見・ご感想は、企画経営室ひ内線2151・FAX481419・E:kikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ。